

様式16. 3-1-1 (バルク様式4-1-1)

設備工事 (バルク貯槽) 届書 (別紙1-1)

1 バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

貯 蔵 能 力		Kg (Kg × 基)	
規則 19条	項 目	対 応 事 項	添付書類
3号 イ	バルク貯槽の規格	地上式・地下埋設式 容積 <u> </u> m ³ 材質 <u> </u>	製品仕様書及び 明細図
3号 ロ	保 安 距 離	用途地域等 (①工業専用地域 ・ ②工業団地 ・ ③その他の地域) 第1種保安物件までの距離 <u> </u> m 第2種保安物件までの距離 <u> </u> m 敷地境界線までの距離 <u> </u> m 構造壁等の有無 <u> </u> 有 ・ 無	設置場所付近配置図 (保安距離を示す) 構造壁等の配置図、 構造図 施工時写真
3号 ハ		①試験合格品 ・ ②大臣認定品 元弁をみだりに操作できない措置	
(1)	安 全 弁 及 び 安 全 弁 元 弁	所要吹出し量 $W_1 =$ <u> </u> kg/h 規定吹出し量 $W_2 =$ <u> </u> kg/h	
(2)	液 面 計	①試験合格品・②大臣認定品・③その他 方 式 : <u> </u>	
(3)	過 充 填 防 止 装 置	①試験合格品・②大臣認定品・③その他	
(4)	カップリング用液流出 防止装置付き液取弁	①試験合格品 ・ ②大臣認定品	
(5)	ガス取 出 弁 及 び ガス放 出 防 止 器 等	①試験合格品 ・ ②大臣認定品 ガス放出防止器・緊急遮断装置 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)	
(6)	液 取 出 弁 及 び ガス放 出 防 止 器 等	①試験合格品 ・ ②大臣認定品 ガス放出防止器・緊急遮断装置 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)	
(7)	カップリング付き均圧弁	有 (①試験合格品・②大臣認定品) ・ 無	
(8)	付属機器(1)～(7)の保護	プロテクター厚さ <u> </u> mm	
(9)	警 戒 標	表示内容：液化石油ガス・LPガス・火気厳禁	施工後写真
(10)	緊急連絡先の表示	表示内容：	施工後写真
(11)	腐 食 防 止 措 置	1. 錆止め塗装 塗料の種類 <u> </u> 膜厚 <u> </u> μ m 2. 上塗り塗装 塗料の種類 <u> </u> 膜厚 <u> </u> μ m 3. 電気防しよく措置 (地下貯槽) ①有 (マグネシウム <u> </u> kg× 本) ・ ②無 防しよく電位測定端子・プロテクターとの 電氣的絶縁・配管との絶縁継手等	施工時写真
(12)	支 柱 又 は サ ド ル 等	①支柱 ・ ②サドル ・ ③その他	施工後写真

様式 16. 3-1-2 (バルク様式 4-1-2)

設備工事 (バルク貯槽) 届書 (別紙 1-2)

3号ニ (地上貯槽)	(1)	基礎	地盤面からの高さ _____ cm	施工時写真
	(2)	車輛が接触しない措置	措置方法 :	施工時写真
	(3)	支柱又はサドル等の固定		施工後写真
	(4)	接地	接続線の断面積 _____ mm ² 接続方法 : 接地棒の直径 _____ mm 長さ _____ mm	施工後写真
	(5)	安全弁放出管の設置	頂部からの高さ _____ cm	施工後写真
3号ホ (地下貯槽)	(1)	頂部は地盤面下30cm以上	頂部埋設深さ _____ cm	施工図面・施工時写真
	(2)	埋設場所に車輛乗入不可の措置	措置方法 :	施工後写真
	(3)	浮き上がり防止措置	バルク貯槽空体総質量 _____ kg コンクリート板の質量 _____ kg バルク貯槽の全容積 _____ m ³ コンクリート板の容積 _____ m ³	施工図面・施工時写真
	(4)	石塊等のない土砂の使用		施工時写真
	(5)	ガス検知用孔あき管設置	設置本数 _____ 本	位置図・施工時写真
	(6)	標識杭の設置		位置図・施工時写真
	(7)	プロテクターのふた	不燃性断熱材の裏あて _____ mm	貯槽仕様図面
3号へ	2 m以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置	敷地境界線までの距離 _____ m 措置方法 :	配置図 (火気距離示す)・構造図・施工後写真	
4号	貯槽は漏洩がないこと	試験圧力 _____ MPa		
5号	ガス漏れ検知器の設置 常時監視システムと接続	常時監視システム 有 ・ 無 常時監視装置設置場所 住所 _____ 名称 _____	無の場合にあっては、告示に定める要件に適合する資料	
6号	貯槽と調整器の間の液状 液化石油ガスの滞留防止	① 単段減圧式をプロテクター内・ ② 二段減圧式一体型を貯槽の直近 ③ 二段減圧式分離型の一次側をプロテクター ④ その他	施工後写真	
7号	規則第18条第4~7号, 第8号の2~16号, 第18~22号の基準	(別 紙 3)		
8号	供給管の耐圧試験	耐圧試験圧力 貯槽~調整器 _____ MPa 調整器~メータ _____ MPa 一次調整器~二次調整器 _____ MPa		

様式 16. 3-2-1 (バルク様式 4-2-1)

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙 2-1)

1 バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

貯 蔵 能 力			Kg (Kg × 基)	
規 則 19条	項 目		対 応 事 項	添付書類
1号 (貯蔵能力千キログラム未満)	イ	カップリング用液流出防止装置付き液取入バルブ	カップリング用液流出防止装置 (①試験合格品 ・ ②大臣認定品)	
	ロ	ガス取出バルブ及びガス放出防止器等	ガス放出防止器 ・ 緊急遮断装置 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)	
	ハ	液取出バルブ及びガス放出防止器等	ガス放出防止器 ・ 緊急遮断装置 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)	
	ニ	カップリング付き均圧バルブ	有(カップリング ①試験合格品・②大臣認定品) ・ 無	
	ホ	液 面 計	①試験合格品・②大臣認定品・③その他 方式：_____	
	ヘ	過 充 填 防 止 装 置	①試験合格品・②大臣認定品・③その他	
	ト	付 属 機 器 イ～ハ の 保 護	プロテクター厚さ _____mm	
	チ	警 戒 標	表示内容：液化石油ガス・LPガス・火気厳禁	施工後写真
	リ	緊 急 連 絡 先 の 表 示	表示内容：	
	ヌ	腐 食 防 止 措 置	1. 錆止め塗装 塗料の種類_____ 膜厚 _____μm 2. 上塗り塗装 塗料の種類_____ 膜厚 _____μm	
	ル	スカート又はサドル等	①スカート ・ ②サドル ・ ③その他	施工時写真
	ヲ	基 礎	地盤面からの高さ _____cm	施工時写真
	ワ	車輻が接触しない措置	措置方法：	施工時写真
	カ	安全弁放出管の設置		施工後写真
	ヨ	2 m以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置	敷地境界線までの距離 _____m 措置方法：	配置図(火気距離示す) ・構造図・施工後写真
	タ	常に40℃以下に保つ		構造図

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙 2-2)

2号 (貯蔵能力千三千キログラム以上未満)	イ	保安距離	用途地域等 (①工業専用地域・②工業団地・③その他の地域) 第1種保安物件までの距離 _____ m 第2種保安物件までの距離 _____ m 敷地境界線までの距離 _____ m 障壁の有無 _____ 有 ・ 無	設置場所付近配置図 保安距離を示す図面 (斜角距離を含む。) 貯蔵設備の構造図 (障壁の構造)
	ロ	火気を取り扱う施設距離及び液化石油ガスの流動を防止する措置	火気を取り扱う施設距離 _____ m 敷地境界線までの距離 _____ m 液化石油ガスの流動を防止する措置 _____	耐火性の壁類等の配置図及び構造図
	ハ	屋根又は遮へい板	材質：	構造図
	ニ	消火設備の設置	消火器の個数 _____ 個 消火器の能力 A - () B - ()	設置場所の位置図
	ホ	規則19条1号イ～カまでの基準	(別紙2-1)	
4号	容器は漏洩がないこと	試験圧力 _____ MPa		
5号	ガス漏れ検知器の設置 常時監視システムと接続	常時監視システム _____ 有 ・ 無 常時監視装置設置場所 住所 _____ 名称 _____	無の場合にあつては、 告示に定める要件に 適合する資料	
6号	容器と調整器の間の液状 液化石油ガスの滞留防止	①単段減圧式をプロテクター内・②二段減圧式 分離型の一次側をプロテクター内・③その他	施工後写真	
7号	規則第18条第4～7号, 第8号の2～ 16号, 第18～22号の基準	(別紙3)		
8号	供給管の耐圧試験	耐圧試験圧力 貯槽～調整器 _____ MPa 調整器～メータ _____ MPa 一次調整器～二次調整器 _____ MPa		

様式 16. 3-3 (バルク様式 4-3)

設備工事 (バルク供給) 届書 (別紙 3)

2 供給状況等

高 圧 部		主な管の材料			
中・低圧部	露出部	主な管の材料			
	埋設部	主な管の材料		深 さ	m
	ピット	① 有 (図面に明記すること。) ・ ② 無			
供給状況	調整器	①自動切替式 (1. 分離型・2. 一体型) ②二段減圧式 (1. 分離型・2. 一体型) ③単段減圧式		能 力	kg/h
	メーター	① マイコンⅡ ・ ② S ・ ③ S B ・ ④ E ⑤ E B ・ ⑥ その他 (), 号			
	ガス漏れ警報器連動遮断装置		① 有 ・ ② 無		
	対震自動ガス遮断装置		① メーター内蔵 ・ ② 感震器連動		
	ガス漏えい検知装置		① 有 (1. 流量検知式・2. 圧力検知式・3. 流量検知式圧力監視型) ・ ② 無		
	気化装置 (添付書類)		① 有 (形式 _____, 能力 _____ kg/h) ・ ② 無 (認定書の写し)		
消 火 器		能力単位 A- (), B- () 本数 () 本			

3 充てん設備に係る事項

項 目	対 応 事 項	添 付 書 類
充 て ん 事 業 者	名称 _____	
充 て ん 設 備 の 種 類	① 規則第 6 4 条第 1 項に基づく設備 (新 型) ② 規則第 6 4 条第 2 項に基づく設備 (従来型)	
車 輜 登 録 番 号	登録番号 _____	
貯蔵設備の記号及び番号	記号 _____ 番号 _____	
許可番号及び許可年月日	許可番号 _____ 許可年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
車 輜 停 車 位 置	第 1 種保安物件までの距離 _____ m 第 2 種保安物件までの距離 _____ m	停車位置付近の図面

様式 16. 3-4 (バルク様式 4-4)

設備工事 (バルク供給) 届書 (別紙 4)

4 設備士等

設備士名		設備士免状番号	県 No.
設備士再講習受講年月日	年	月	日
ポリエチレン資格者氏名	資格番号		
配管用フレキ管資格者名	資格番号		
施工後の表示	① 有 ・ ② 無	施工完了年月日	年 月 日
工事業者連絡先電話番号			
販売事業者名・電話番号	① 有 () ・ ② 未定		

5 その他の添付書類

1	現地への案内図 (最寄り駅から所在地までが確認できるもの)
2	供給管の配管図
3	施工設備士の免状の写し (再講習受講記録、ポリエチレン管及びフレキ管資格を含む。)
4	気密試験結果 (自記圧力計の記録用紙の写し) * 中圧部分がある場合はその結果も必要